

名古屋港管理組合公報

令和2年7月1日
(水曜日)
第25号

目次

○施設運営事業会計及び埋立事業会計の業務の状況の公表	1
○6月定例会名古屋港管理組合議会の結果	7
○名古屋港審議会委員の任免	8

告 示

名古屋港管理組合告示第21号

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2及び名古屋港管理組合港湾整備事業の設置等に関する条例（昭和41年名古屋港管理組合条例第12号）第7条の規定に基づき、施設運営事業及び埋立事業の令和元年10月1日から令和2年3月31日までの期間における業務の状況を次のとおり公表する。

令和2年7月1日

名古屋港管理組合管理者
愛知県知事 大村秀章

名古屋港管理組合施設運営事業会計の業務の状況

1 事業の概況

(1) 経營業務

この期間中における各事業の収益額及び提供施設量は、次のとおりである。

区 分	収 益 額	提 供 施 設 量
上屋運営事業	464,480,156 ^円	一般使用 22棟 (86,111㎡) 専用使用 11棟 (32,385㎡)
貯木場運営事業	134,573,524	一般使用 1か所 (183,300㎡) 専用使用 7か所 (995,430㎡)
荷役機械運営事業 埠頭用地運営事業	128,832,391 1,176,626,352	6基 2,401,897㎡

(注) 提供施設量は、令和2年3月31日現在の数量である。

(2) 建設改良事業

主なものは、次のとおりである。

ア 上屋整備事業

稲永ふ頭南4号上屋の耐震改修工事を施行し、稲永ふ頭南2号上屋の耐震改修工事及び外壁改修工事を施行中である。

イ 埠頭用地整備事業

金城ふ頭の護岸築造工事を施行中である。

2 経理の状況

(1) 令和元年度予算に対する執行済額

区 分	予 算 額	執 行 済 額	備 考
(収益的収入及び支出) 施設運営事業収益 施設運営事業費用	4,199,000,000 ^円 3,494,000,000	4,077,760,872 ^円 3,265,332,504	
(資本的収入及び支出) 資本的収入 資本的支出	722,030,000 1,742,000,000	722,000,000 1,707,357,834	資本的収入額が資本的支出額に不足する額985,357,834円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,171,852円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額68,498,333円、減債積立金431,345,037円及び過年度分損益勘定留保資金480,342,612円で補てんした。

(2) 施設運営事業会計合計残高試算表

令和2年3月31日現在

借 方			勘 定 科 目	貸 方		
残 高	合 計	当 期		当 期	合 計	残 高
35,410,725,342	61,561,330,432	2,914,198,322	固 定 資 産	2,637,062,506	26,150,605,090	
35,365,075,479	61,514,268,114	2,914,198,322	有形固定資産	2,635,650,051	26,149,192,635	
45,649,863	47,062,318		無形固定資産	1,412,455	1,412,455	
7,405,301,175	16,089,097,189	5,708,334,742	流 動 資 産	4,945,321,915	8,683,796,014	
7,104,247,708	10,677,160,574	2,682,821,764	現金・預金	1,892,963,944	3,572,912,866	
279,253,467	5,037,747,685	2,723,222,028	未 収 金	2,699,985,821	4,758,494,218	
20,900,000	52,538,200	20,931,420	前 払 金	31,621,420	31,638,200	
900,000	321,650,730	281,359,530	その他流動資産	320,750,730	320,750,730	
	334,512,164	334,512,164	固 定 負 債	763,923,151	4,626,901,461	4,292,389,297
	281,054,987	281,054,987	企 業 債	722,000,000	3,960,672,377	3,679,617,390
	53,457,177	53,457,177	引 当 金	41,923,151	665,571,084	612,113,907
			その他固定負債		658,000	658,000
	4,410,041,818	2,561,778,157	流 動 負 債	3,719,041,366	5,917,490,372	1,507,448,554
	431,345,037	328,559,203	企 業 債	281,054,987	712,400,024	281,054,987
	3,572,912,866	1,892,963,944	未 払 金	3,051,477,308	4,736,820,852	1,163,907,986
	45,711,147		引 当 金	46,139,926	91,851,073	46,139,926
	360,072,768	340,255,010	その他流動負債	340,369,145	376,418,423	16,345,655
	3,662,822,691	131,699,481	繰 延 収 益		5,466,216,005	1,803,393,314
			長 期 前 受 金		5,466,216,005	5,466,216,005
3,662,822,691	3,662,822,691	131,699,481	長期前受金収益化累計額			
			資 本 金		30,413,532,607	30,413,532,607
			資 本 金		30,413,532,607	30,413,532,607
	1,524,345,037	1,524,345,037	剰 余 金	1,524,345,037	5,584,849,599	4,060,504,562
			資 本 剰 余 金		330,157,327	330,157,327
	1,524,345,037	1,524,345,037	利 益 剰 余 金	1,524,345,037	5,254,692,272	3,730,347,235
	326,222,234	316,234,014	施設運営事業収益	2,091,592,102	4,105,180,676	3,778,958,442
	326,222,234	316,234,014	営 業 収 益	1,959,517,094	3,972,893,780	3,646,671,546
			営 業 外 収 益	132,075,008	132,286,896	132,286,896
3,040,200,259	3,181,899,275	2,293,028,579	施設運営事業費用	102,844,419	141,699,016	
2,461,531,076	2,582,682,688	1,895,245,471	営 業 費 用	82,297,015	121,151,612	
41,839,288	41,839,781	28,162,970	営 業 外 費 用	493	493	
536,829,895	557,376,806	369,620,138	特 別 損 失	20,546,911	20,546,911	
45,856,226,776	91,090,270,840	15,784,130,496	合 計	15,784,130,496	91,090,270,840	45,856,226,776

3 令和2年度予算の概要

(1) 経營業務

各事業の収益予定額及び提供施設量は、次のとおりである。

区 分	収 益 額	提 供 施 設 量
上 屋 運 営 事 業	856,546,000 ^円	一般使用 22棟 (86,111㎡) 専用使用 5棟 (28,628㎡)
貯 木 場 運 営 事 業	356,696,000	一般使用 1か所 (183,300㎡) 専用使用 7か所 (995,430㎡)
荷 役 機 械 運 営 事 業	220,533,000	6基
埠 頭 用 地 運 営 事 業	2,451,073,000	2,401,897㎡

(2) 建設改良事業

主なものは、次のとおりである。

ア 上屋整備事業

金城ふ頭8号上屋の耐震補強工事及び屋根改修工事を施行する。

イ 埠頭用地整備事業

金城ふ頭の護岸築造工事を施行する。

(3) 令和2年度名古屋港管理組合施設運営事業会計予算

(総 則)

第1条 令和2年度名古屋港管理組合施設運営事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

区 分	施 設 及 び 用 地	事 項	備 考
事 業 量	上 屋 27棟	一般使用許可面積	86,111 ^{平方メートル}
		専用使用許可面積	28,628 ^{平方メートル}
	貯 木 場 8か所	一般使用許可面積	183,300 ^{平方メートル}
		専用使用許可面積	995,430 ^{平方メートル}
	荷 役 機 械 6基	貸 付 数	6 ^基
	埠 頭 用 地		2,401,897 ^{平方メートル}
施設の維持補修及び施設の増補・改良工事	施設維持補修工事及び上屋等整備工事	3,161,300 ^{千円}	

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収 入	
第1款	施設運営事業収益	4,127,000千円
第1項	営業収益	3,991,123千円
第2項	営業外収益	135,857千円
第3項	特別利益	20千円
	支 出	
第1款	施設運営事業費用	3,174,000千円
第1項	営業費用	2,558,529千円
第2項	営業外費用	66,105千円
第3項	特別損失	539,366千円
第4項	予備費	10,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額3,177,970千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額45,000千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額151,000千円、減債積立金280,654千円、建設改良積立金1,428,000千円及び過年度分損益勘定留保資金1,273,316千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款	資	本	的	収	入	923,030千円			
第1項	企	業	債			923,000千円			
第2項	固	定	資	産	売	却	代	金	10千円
第3項	寄	附	金			10千円			
第4項	そ	の	他	資	本	的	収	入	10千円
				支	出				
第1款	資	本	的	支	出	4,101,000千円			
第1項	建	設	改	良	費	2,819,600千円			
第2項	固	定	資	産	購	入	費	345千円	
第3項	企	業	債	償	還	金	281,055千円		
第4項	他	会	計	貸	付	金	1,000,000千円		

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
維持補修費	令和3年度	275,500千円
上屋整備費	令和3年度	286,000千円
埠頭用地整備費	令和3年度	1,459,000千円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	埠頭用地整備事業
限度額	923,000千円
起債の方法	普通貸借又は債券発行
利率	8.5%以内
償還の方法	政府資金については融資条件により、銀行その他の場合には起債年度から据置期間を含めて40年度間以内に元利均等、元金均等若しくは元金不均等の方法で毎年度1期若しくは2期に分けて償還し、又は満期日に元金を一括して償還する。ただし、組合財政その他の都合により据置期間及び償還期間を短縮し、若しくは繰上償還し、又は借り換えることができる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、300,000千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

職員給与費	541,692千円
-------	-----------

名古屋港管理組合理立事業会計の業務の状況

1 事業の概況

(1) 経營業務

この期間中の収入は、受取利息、埋立地貸付料等で112,667,854である。

これに対する支出は、一般管理費、維持補修費、一般会計負担金等の372,938,114円である。

(2) 造成事業

ア 西部地区事業

この期間における事業の概要は、第1貯木場南埋立地において埋立整備、第1貯木場北側埋立地において護岸整備等を行った。

イ 南5区事業

この期間における事業の概要は、緑地維持及び道路清掃を行った。

2 経理の状況

(1) 令和元年度予算に対する執行済額

区 分	予 算 額	執 行 済 額	備 考
(収益的収入及び支出)	円	円	
埋立事業収益	397,000,000	406,930,710	
埋立事業費用	564,000,000	531,617,315	
(資本的収入及び支出)			
資本的収入	625,000,000	625,951,979	資本的収入額が資本的支出額に不足する額4,137,522,616円は、繰越工事資金で補てんした。
資本的支出	5,102,000,000	4,763,474,595	

(2) 埋立事業会計合計残高試算表

令和2年3月31日現在

借 方			勘 定 科 目	貸 方		
残 高	合 計	当 期		当 期	合 計	残 高
772,557,131	846,450,466		固 定 資 産	71,276,910	73,893,335	
1,155,181	4,433,116		有形固定資産	661,510	3,277,935	
771,401,950	842,017,350		投資その他の資産	70,615,400	70,615,400	
64,204,742,285	103,860,721,010	3,951,802,069	土 地 造 成	189,742,020	39,655,978,725	
786,679,778	786,679,778		完成土地			
63,418,062,507	103,074,041,232	3,951,802,069	未成土地	189,742,020	39,655,978,725	
12,068,238,906	20,231,944,880	1,894,340,955	流 動 資 産	5,621,076,970	8,163,705,974	
11,123,979,566	16,602,201,414	531,906,887	現金・預金	3,448,406,505	5,478,221,848	
20,409,340	1,064,574,364	365,414,206	未 収 金	531,356,893	1,044,165,024	
922,950,000	2,517,727,240	950,478,000	前 払 金	1,594,771,710	1,594,777,240	
900,000	47,441,862	46,541,862	その他流動資産	46,541,862	46,541,862	
	23,128,702	23,128,702	固 定 負 債	30,497,404	42,937,558,736	42,914,430,034
			前 受 金		41,957,261,283	41,957,261,283
	23,128,702	23,128,702	引 当 金	30,497,404	468,302,453	445,173,751
			その他固定負債		511,995,000	511,995,000
	5,541,699,352	3,466,804,734	流 動 負 債	3,683,753,416	5,774,155,337	232,455,985
	5,478,221,848	3,448,406,505	未 払 金	3,632,515,465	5,662,445,061	184,223,213
	32,120,792		引 当 金	32,690,920	64,811,712	32,690,920
	31,356,712	18,398,229	その他流動負債	18,547,031	46,898,564	15,541,852
			資 本 金		31,939,437,190	31,939,437,190
			資 本 金		31,939,437,190	31,939,437,190
			剰 余 金		2,107,399,618	2,107,399,618
			資本剰余金		3,108,894	3,108,894
			利益剰余金		2,104,290,724	2,104,290,724
	4,768,197	4,760,421	埋立事業収益	117,428,275	386,550,846	381,782,649
	4,768,197	4,760,421	営業外収益	117,428,275	386,550,846	381,782,649
529,967,154	537,415,467	374,601,177	埋立事業費用	1,663,063	7,448,313	
497,470,542	504,918,789	374,596,455	営業費用	1,662,997	7,448,247	
32,496,612	32,496,678	4,722	営業外費用	66	66	
77,575,505,476	131,046,128,074	9,715,438,058	合 計	9,715,438,058	131,046,128,074	77,575,505,476

3 令和2年度予算の概要

(1) 経營業務

埋立事業収益は、受取利息、埋立地貸付料等で389,000千円を予定している。

埋立事業費用は、一般管理に要する費用である一般管理費、清算地区施設の維持補修に要する費用である維持補修費、共通経費等一般会計への負担金である一般会計負担金等で509,000千円を予定している。

(2) 造成事業

西部地区においては、第1貯木場南埋立地及び稲永ふ頭埋立地の用地整備、第1貯木場北側埋立地の護岸整備を予定している。

南5区においては、橋梁点検調査及び維持管理等を予定している。

(3) 令和2年度名古屋港管理組合埋立事業会計予算

(総則)

第1条 令和2年度名古屋港管理組合埋立事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

護岸整備 築堤 504メートル

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収 入		
第1款	埋立事業	収益		389,000千円
第1項	営業	外収益		388,970千円
第2項	特別	利益		30千円
		支 出		
第1款	埋立事業	費用		509,000千円
第1項	営業	費用		464,445千円
第2項	営業	外費用		34,525千円
第3項	特別	損失		30千円
第4項	予備	費		10,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,979,000千円は、繰越工事資金で補てんするものとする。）。

		収 入		
第1款	資本的	収入		613,000千円
第1項	雑	収入		542,385千円
第2項	貸付	金返還金		70,615千円
		支 出		
第1款	資本的	支出		3,592,000千円
第1項	西部地区	埋立事業費		2,190,500千円
第2項	南5区	埋立事業費		59,000千円
第3項	総	係費		263,978千円
第4項	他	会計貸付金		1,000,000千円
第5項	雑	支出		78,522千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
西部地区埋立整備費	令和3年度	563,000千円

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、1,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

各項に計上した給料、手当及び法定福利費に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

職員給与費 394,016千円

議 会 事 項

6月10日招集された定例名古屋港管理組合議会は、会期を1日と決定し、同日議事終了閉会した。
付議事件等及びその結果は、下記のとおりである。

記

- 1 議長選挙
杉浦孝成 議員当選
- 2 副議長選挙
藤沢ただまさ 議員当選
- 3 常任委員会委員の選任
企画総務委員会

杉中今山丹河小岡森天金江横加杉西平小木森藤安吉豊渡田峰高岡服藤
江川井下羽合川下野庭上井藤浦川松曾原井岡田辺山野木本部沢
繁あつし隆智ひろし洋としゆき明利正宜博利一孝ひさし利史ともお宏伸正
樹喜也ひろし介彦久基雄之明登成し英人お樹治修薫昇之修博也
たたまさ

港営建設委員会

なお、委員長及び副委員長は、各委員会において互選の結果、次のとおり決定された。

企画総務委員会	委員長
	副委員長
港営建設委員会	委員長
	副委員長

- 4 港湾機能継続特別委員会設置について

山下智也
金庭宜雄
西川ひさし
平松利英
可決
閉会中継続調査

- 5 同特別委員会委員の選任

杉西平小木森中今藤山安吉豊渡丹河
江川松曾川井原下井岡田辺羽合
繁ひさし利史ともおあつし隆宏智伸正
樹英人お樹治修薫昇ひろし介

小岡	川	としゆき
田	山	明彦
峰	野	宏之
森	下	利修
天	野	正久
高	木	ひろし
金	庭	宜雄
江	上	博之
横	井	利明
岡	本	善博
服	部	将也
加	藤	一登
藤	沢	ただまさ
杉	浦	孝成

- 6 監査委員選任の同意について（組合議会議員）
- 7 監査委員選任の同意について（名古屋市監査委員）
- 8 令和2年度名古屋港管理組合一般会計補正予算
- 9 令和2年度名古屋港管理組合基金特別会計補正予算
- 10 工事請負変更契約の締結について（大江ふ頭岸壁改良工事（その5））
- 11 各常任委員会における閉会中の継続調査について

同意
同意
原案可決
原案可決
原案可決
可決

審 議 会 事 項

名古屋港審議会委員の委嘱を、下記の者は解かれた。

渡 辺 義 郎 （6月10日）

川 嶋 太 郎 （ 同 ）

名古屋港審議会委員に、下記の者が委嘱された。

杉 浦 孝 成 （6月16日）

藤 沢 ただまさ （ 同 ）

発行所 名古屋市港区港町1番11号

名古屋港管理組合